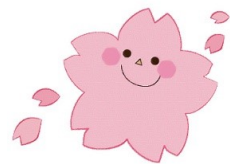




新人看護師 1年間を振り返って



2016年4月に入職した看護師は1年が経過しようとしています。各病棟で多くのことを経験し学んだことと思います。そこで、4名の看護師に1年間を振り返って日々の看護実践や現在の心境、今後の目標について紹介をします。

2017年3月28日

回復期リハビリ病棟 看護師 金澤茜



就職した当初は、看護師として働くことへの不安や先輩看護師のようになれるのかと自信が持てませんでした。

しかし、看護師としての考え方や技術に関して相談できる環境があり、できること、わかったことが徐々に増えてくるうちに少しずつ自信が付き、仕事を頑張ることができました。これからも多くの経験や知識を増やし、日々成長していきたいと思います。

コスモス病棟 看護師 清水真依子

入職した頃、何もかも新鮮で緊張の連続でした。本当に迷惑をおかけしてばかりですが、皆様のご指導を頂きながらもうすぐ1年を迎えることができました。人工呼吸器の管理など、この病棟で学べることを習得していきたいです。



一般病棟 看護師 米澤凌郁



昨年の4月は、自分が看護師としてやっていけるか不安な日々を送っていましたが、この1年間で先輩からたくさんの知識や技術をご指導していただき、今は少し自信が持てたと思います。今後も日々努力していきたいです。

回復期リハビリ病棟 看護師 高橋佑和

始めは、日々の仕事をスムーズに行えない時や、知識不足のために患者さんや先輩看護師に迷惑をかけることもありましたが、また、夜勤の仕事に慣れず、体調を崩すこともありましたが、先輩方からの指導のおかげで、楽しく充実した1年を送ることができました。常に学び続けなくてはならず、大変に感じることもありますが、多くのことを積極的に経験していき、これからも明るく働いていきたいです。

